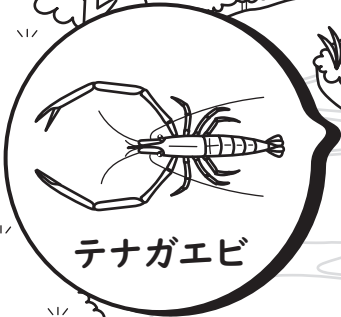
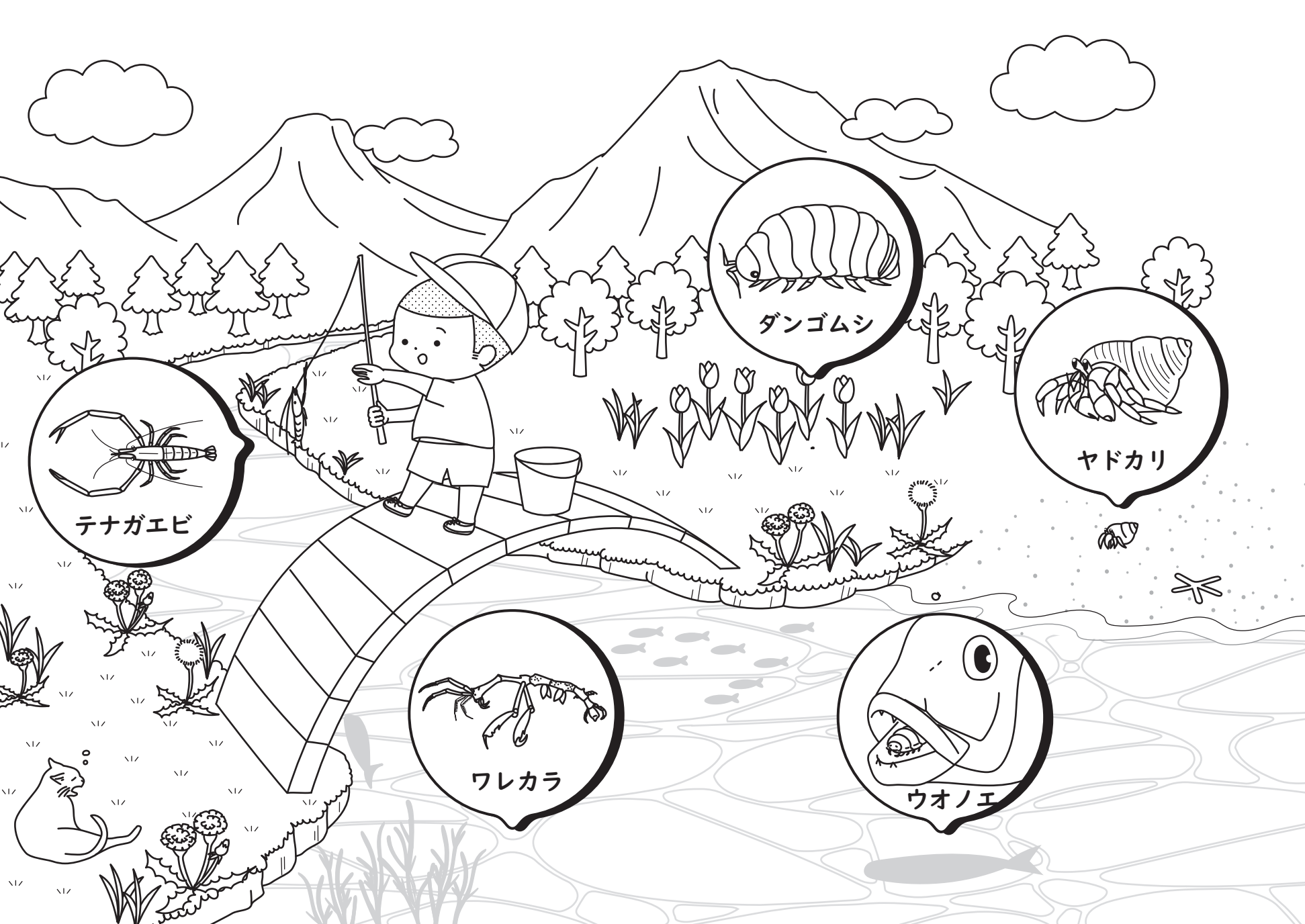




えびかにぬりえ



テナガエビ



ダンゴムシ



ヤドカリ

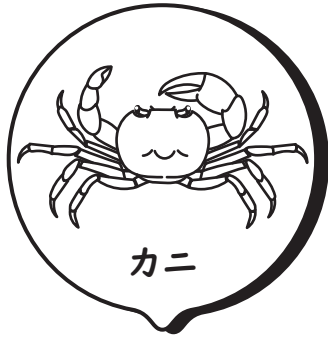


ワレカラ



ウオノエ

こう かく るい し 甲殻類って知ってる？



カニ

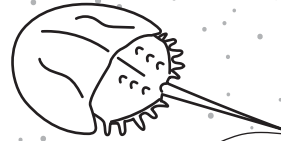
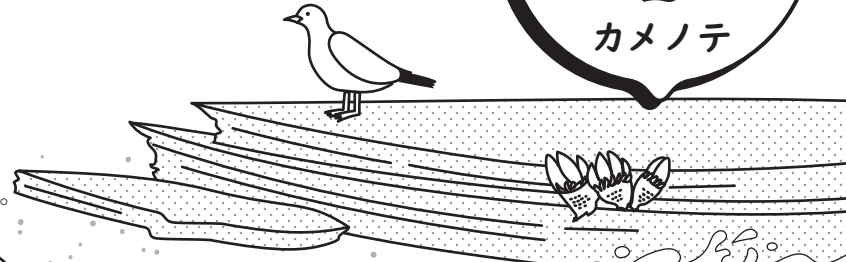
「フシ」がある節足動物のなかまで、身を守るかためのカラがあるよ。ダンゴムシ、ウミホタル、ミジンコ、ダイオウグソクムシなどなど。水中の種類が多くて、ヒトが食べる種類は、エビ、カニ、ヤドカリ、フジツボなどがいるよ。



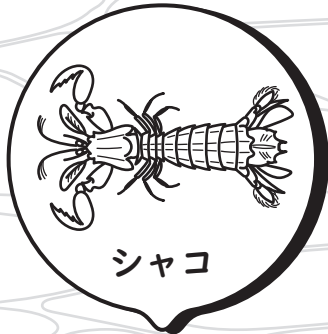
カメノテ



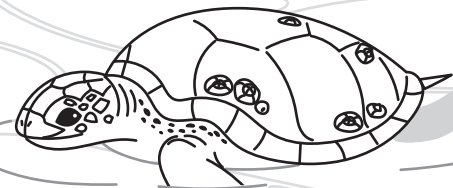
※カブトガニは……
甲殻類ではなく、
クモのなかまだよ。



カメフジツボ



シャコ

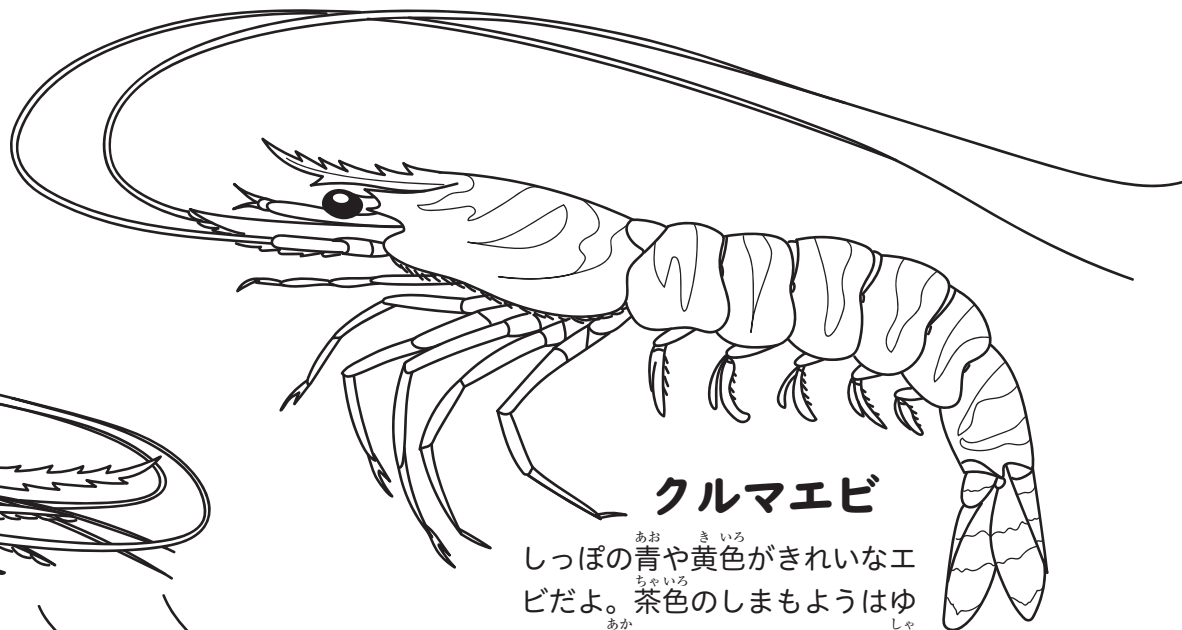


こう かく るい 甲殻類といえバエビ!

ひげが^{なが}長くて、こしが^{なが}まがって、おじいちゃん
み^{ちようじゆ}た^{しやうちやう}だから長寿の象徴ともよばれるよ。

およ 泳ぐエビ (シュリンプ・プローン)

およ 泳いで移動するので、体の表面がツルツとして
いるよ。カラは手^てでむけるかたさ。長い^{なが}触覚^{しよくかく}は
敵^{てき}を見つけるためのアンテナで、目^めがとびでて、
360°^み見わたせるんだ。



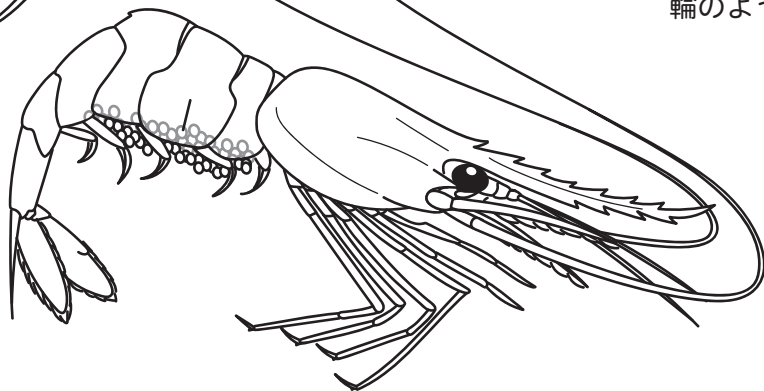
クルマエビ

しっぽの^{あお}青^{きいろ}や^{ちやいろ}黄色^{いろ}がきれいなエ
ビだよ。茶色^{あか}のしまも^みようはゆ
でると赤^{あか}くなる。まるまって車
輪^{りん}のよう^みに見える。

アマエビ

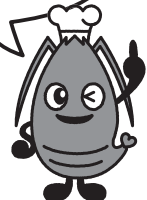
(ホッコクアカエビ)

5~6歳まではすべてメス!
ふか^{さい}うみ^{さい}にすむので、目^め立たな
い^{あかい}赤色^{いろ}だよ!

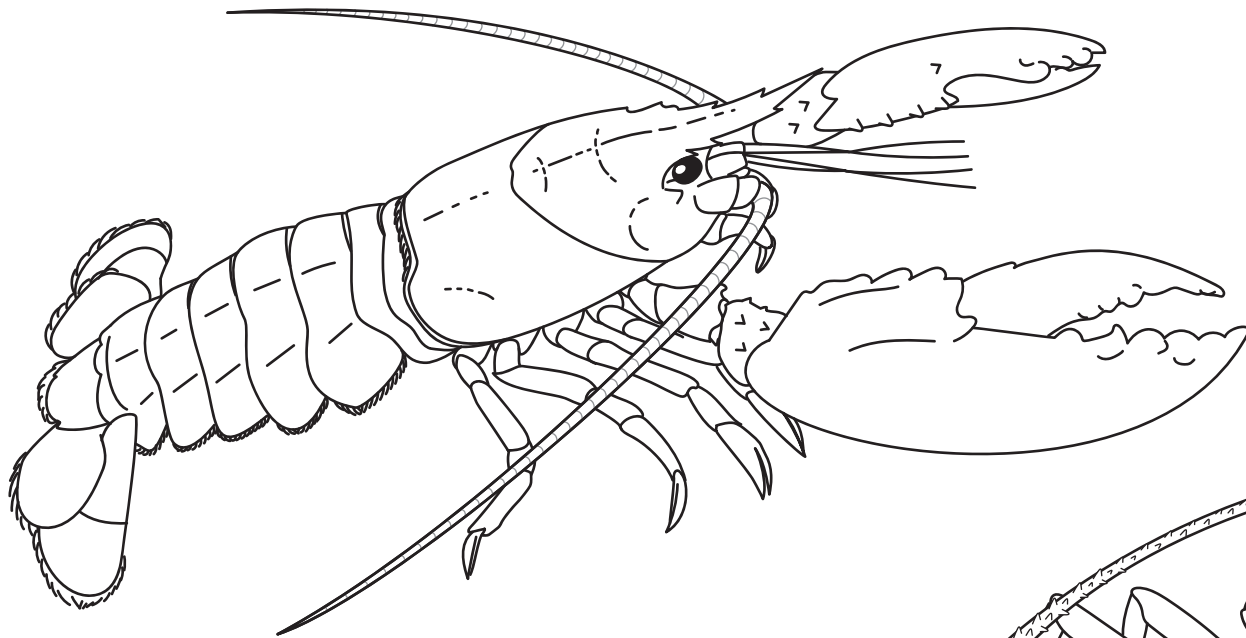


すんでいる場所^{ばしょ}で色^{いろ}が
ちがうけれど、ゆでると両方^{りやうほう}
とも赤^{あか}くなっておいしそう!

ふか^{うみ}うみ^{さい}にすむエビは
あかい^{あかい}赤^{あか}が多くて、浅い^{あさい}海^{うみ}のエビは
くろ^{くろ}黒^{あか}や茶色^{あか}が多い。養殖^{やうじく}されるの
は黒っぽいエビ、天然^{てんねん}は
あか^{あか}いろ^{いろ}赤^{あか}っぽい色^{いろ}が多いんだ。



エビディくん



オマールエビ

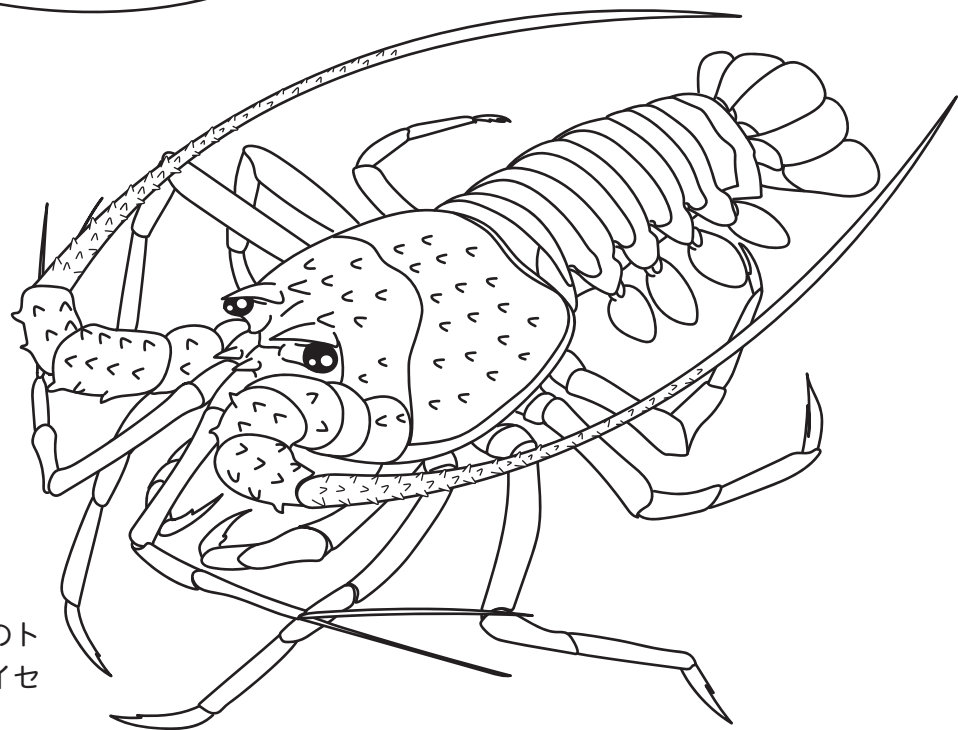
ガッチリとしたハサミで身を守る。左右で
かたち かがうのは、かいをわったり、さかなをつか
んだりするからかな？

イセエビ

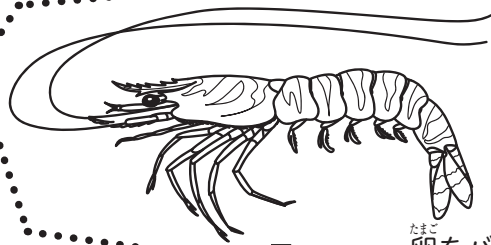
タコはイセエビがだいこうぶつ。タコが来ると、しよっかく
で身を守る。ウツボはタコがだいこうぶつ。大きいイセ
エビはウツボといることも。守ってもらいの？

歩くエビ (ロブスター)

うみ そこ ある 海を歩くので、まえ うえ がよく見える場
所に目があるよ。泳いでにげるのは苦手だ
から、じょうぶなカラで身を守っているよ。
ハサミやトゲのほか、カラをとともかたく
しているセミエビのようなしゅるい種類もいるよ。



泳ぐエビ 身軽



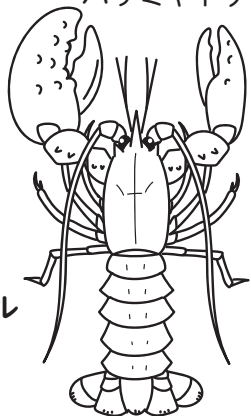
卵をバラバラと
うむタイプ



卵をおなかにかか
えるタイプ

海底を歩くエビ がんじょう

ハサミやトゲで身を守る



オマール
エビ



ウチワ
エビ

エビ？ カニ？ ヤドカリ？

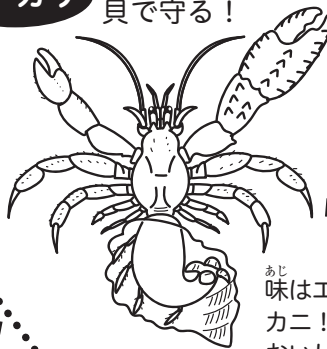
進化を考えれば納得？

すむ場所や生き方で形が変わった
けれど基本は同じ！

※進化のイメージです。「こんな感じ？」と考えてね。

ヤドカリ

おなかを
貝で守る！



あじはエビや
カニ！
おいしい！

カニに見えて
ヤドカリ！

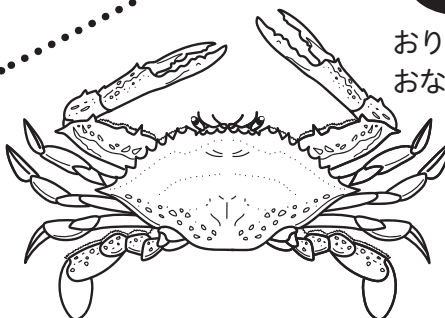


タラバガニ

メスが左右非対称
のふんどしなのは、
貝に入っていた、
なごり？

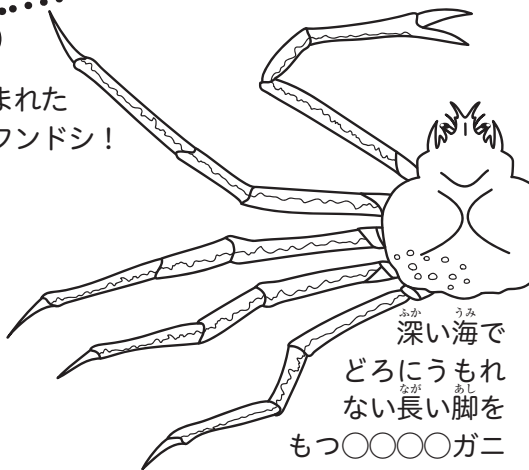
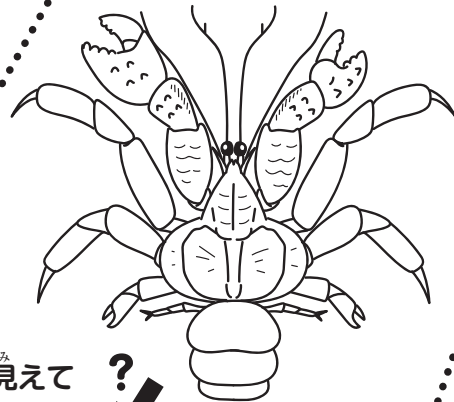
カニ

おりたたまれた
おなか=フンドシ！



どろにもぐったり、泳ぐひらべたい
脚をもつ○○○ガニ

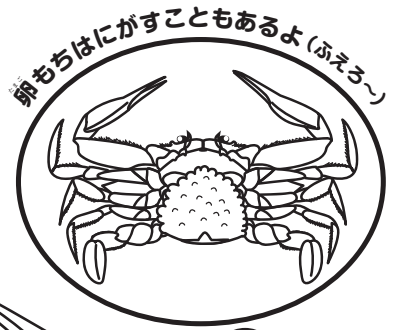
ヤシガニ
貝がいなくなった



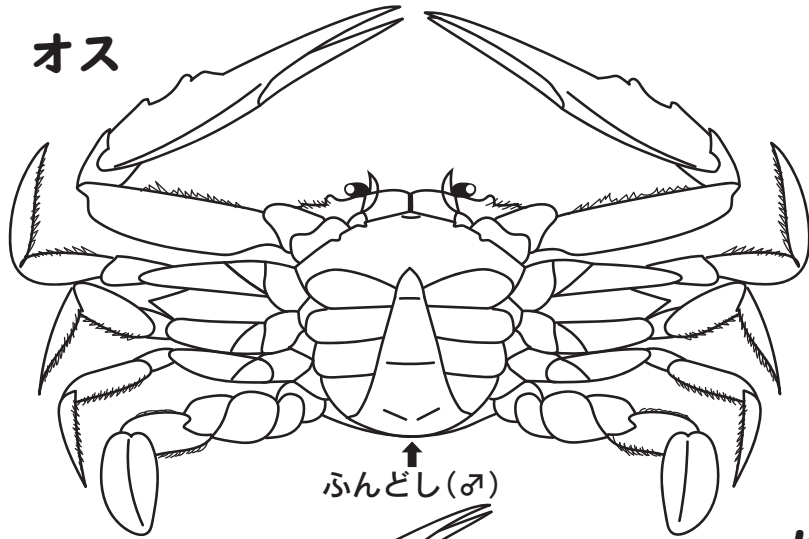
深い海で
どろにうもれ
ない長い脚を
もつ○○○○ガニ

カニのふんどしは食べられる？

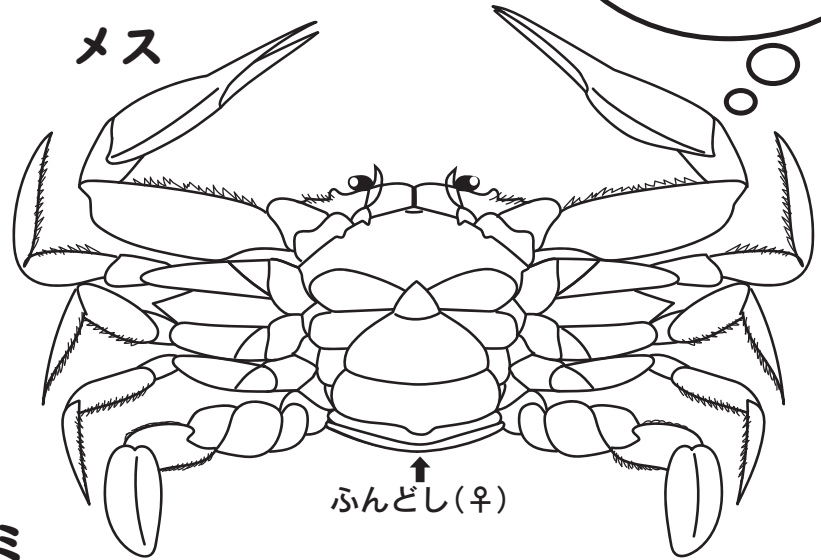
オスは三角で、メスは卵をかかえるからまるい。
エビも同じ場所に卵をもつね。



オス



メス



ガザミ

(ワタリガニ)

どこまで
食べる？
エビやカニ

カニの肩肉は、エビの
頭の近くの部分=エラ
や胃袋以外は食べ
られるぞ！



カニのふんどし=エビフライで
食べている部分！
セワタをとって食べよう！

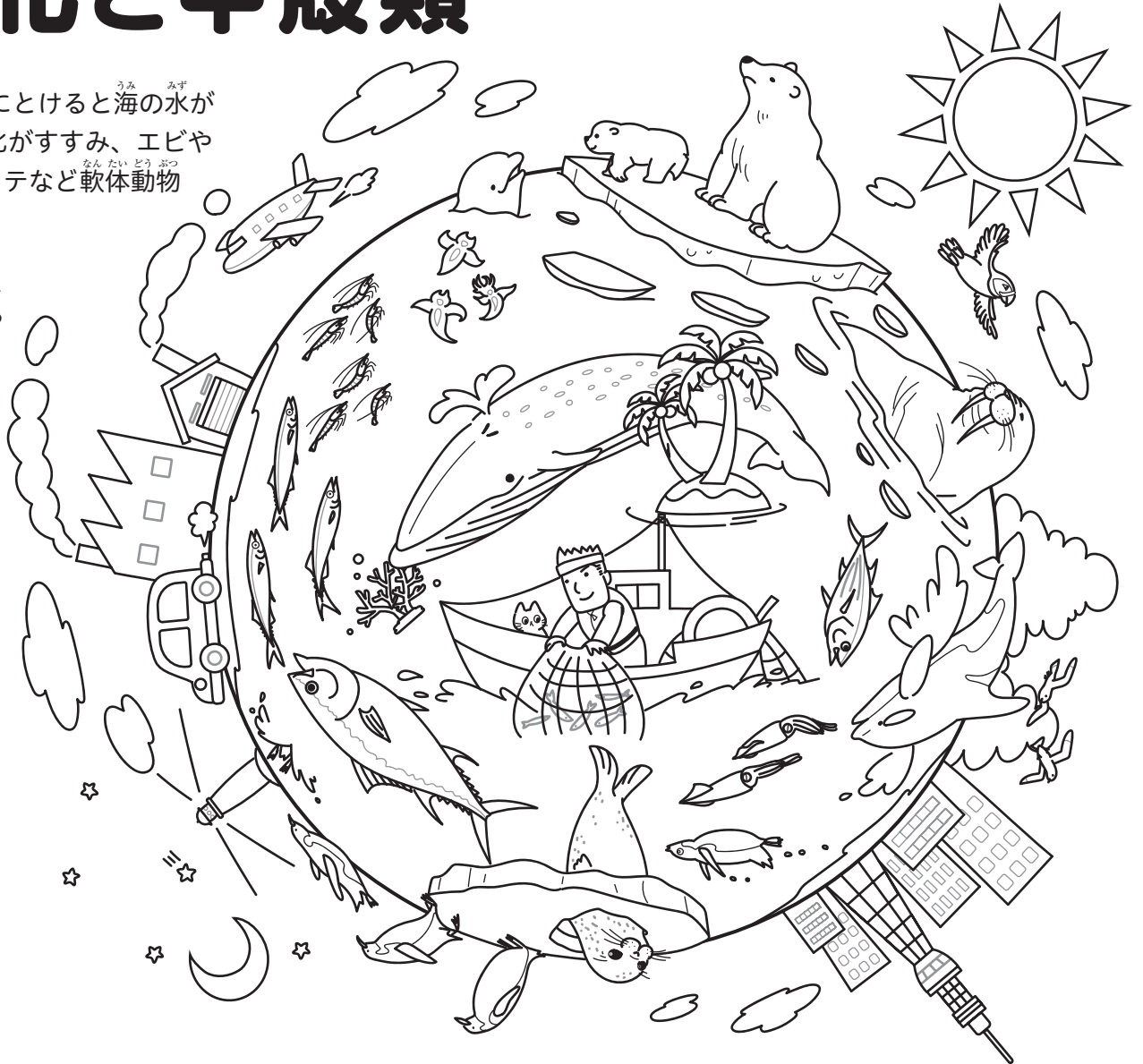
かい よう さん せい か こう かく るい 海洋酸性化と甲殻類

みずにとけやすいにさんたんそ シーオーツ うみ みず
水にとけやすい二酸化炭素 (CO₂)。海にとけると海の水が
アルカリ性から酸性に近づく海洋酸性化がすすみ、エビや
カニなど甲殻類のカラや、アサリやホタテなど軟体動物
の貝がらは、成長しにくくなります。

シーオーツ つめ みず とく
CO₂は冷たい水にとけやすいので、特に
寒い地域の海が影響を受けます。北極や
南極のオキアミやクリオネ (ハダカカ
メガイ) がへると、それを食べるサン
マヤタラ、より大きい海獣やペンギン、
シロクマもえさがへって生きていけな
くなるかもしれません。

でん き を け じもと の もの を た
電気を消す、地元のもの食べる、のこ
さず食べる、初めて見るエビやカニを
食べてみる、ブルーカーボンをふやす
など、一人ひとりの小さな積み重ねが
CO₂排出をへらし、地球を守ることに
つながります。

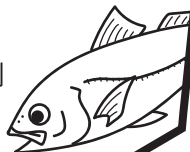
クリオネくんをスイッチに
はって、電気を
こまめに消して
海洋酸性化をふ
せよう！



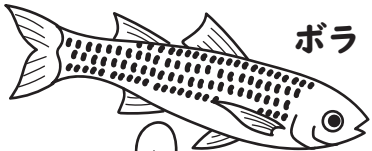
ブルーカーボンで 温暖化をふせぎたい!!

うみ もり かいそう かいそう
海の森とよばれる海藻(ワカメやコンブ)や海草(アマ
モ)、マングローブ林は、酸素をつくりながら、二酸化
たん そ シーオーブー からだ にさんか
炭素(CO₂)を体にたくわえる。ちぎれて海底にうまる
ちか シーオーブー か かいいてい
とCO₂が地下にもどることになるので、積極的に「ブ
ルーカーボン(海の生態系にとりこまれた炭素)」をふ
やそうという動きも広がっているよ。
りく しよくぶつ ば あい
陸の植物の場合は、「グリーンカーボン」
とよぶよ。

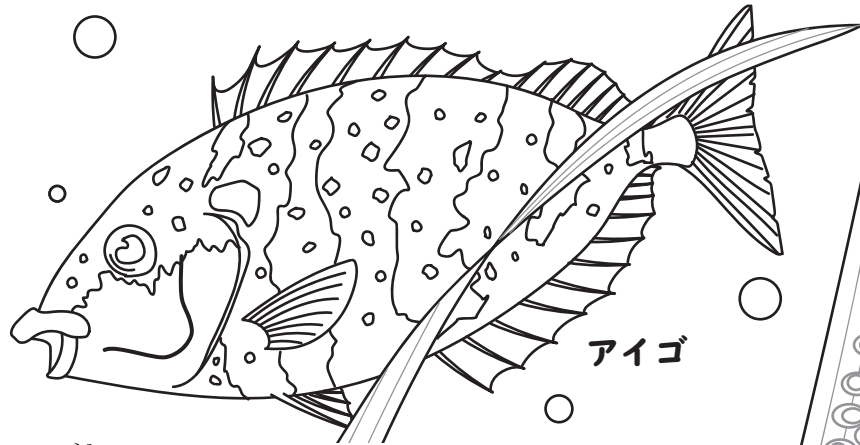
アジ



ボラ

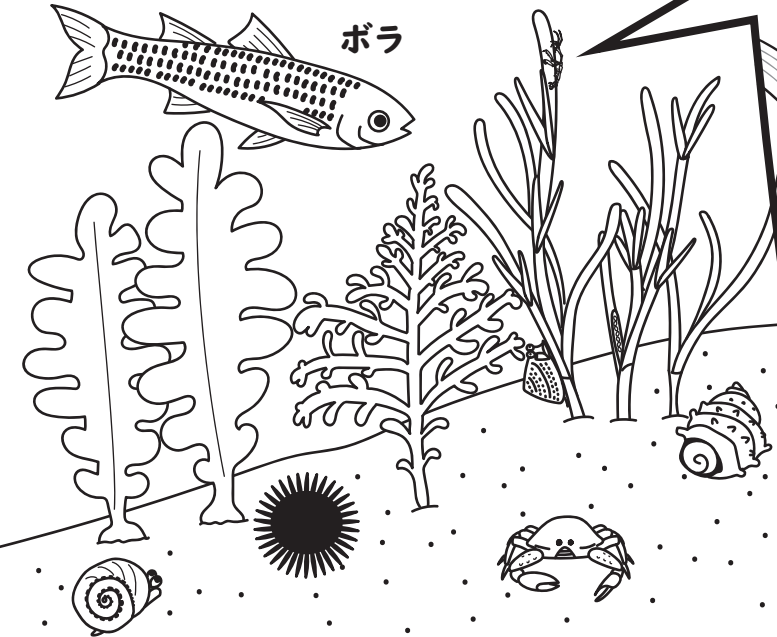
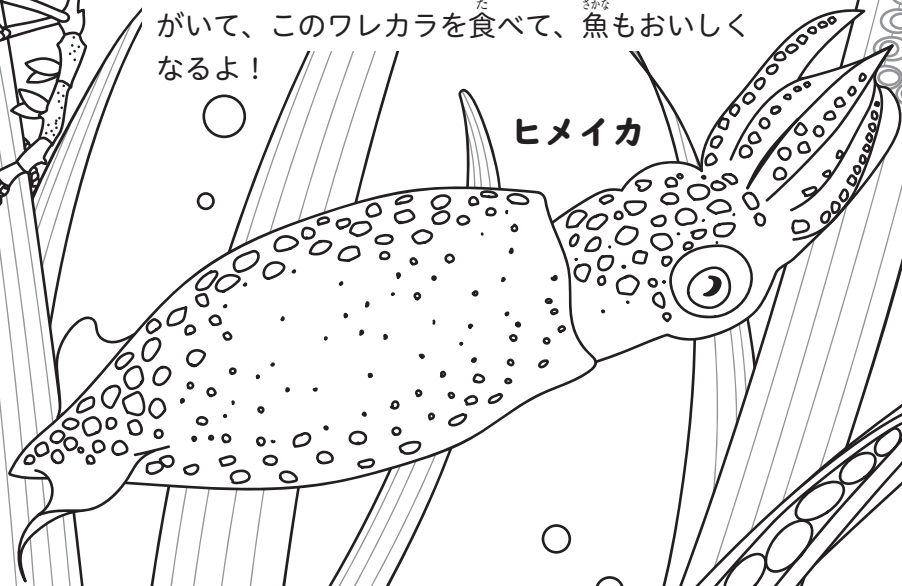


アイゴ

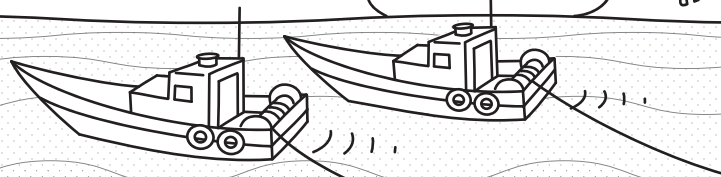
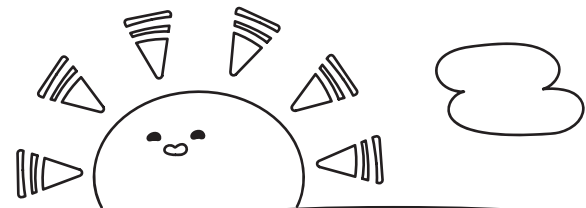


うみ
「海のゆりかご」とよばれるアマモ。さまざまな生き
ものすみかになる役割もあるよ。ノリにまぎれても
「ジャマモ」なんていわないでね。
ちい へんしん めいじん こうかくるい
小さなヒメイカやワレカラ(変身名人の甲殻類!)
がいて、このワレカラを食べて、魚もおいしく
なるよ!

ヒメイカ



おいしく食べつづけるために 大人のいろいろな工夫！



サクラエビ

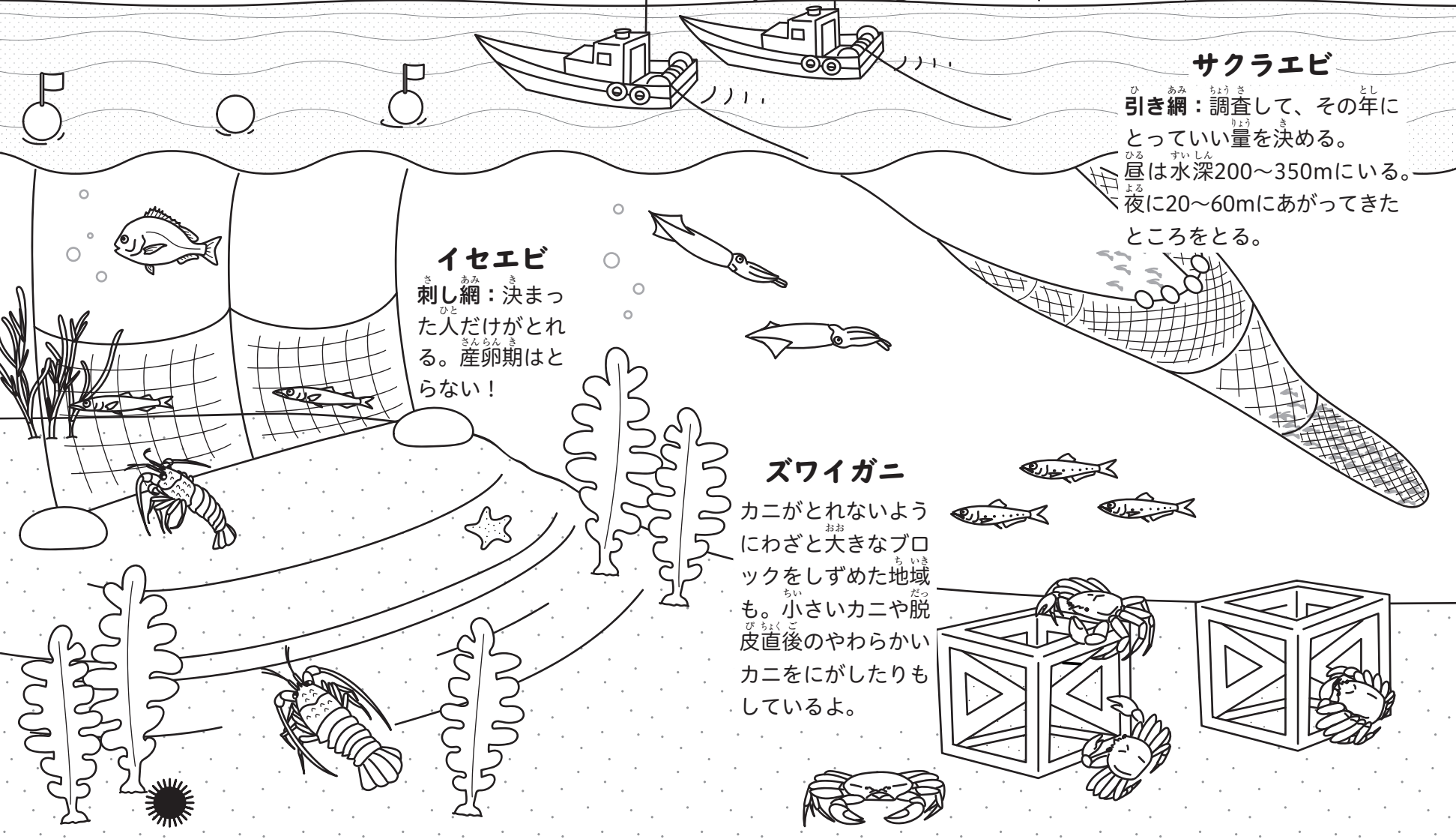
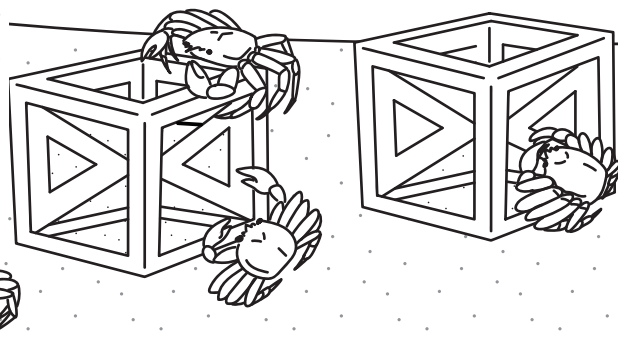
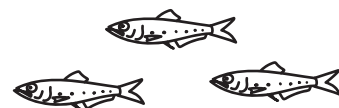
引き網：調査して、その年に
とっていい量を決める。
昼は水深200～350mにいる。
夜に20～60mにあがってきた
ところをとる。

イセエビ

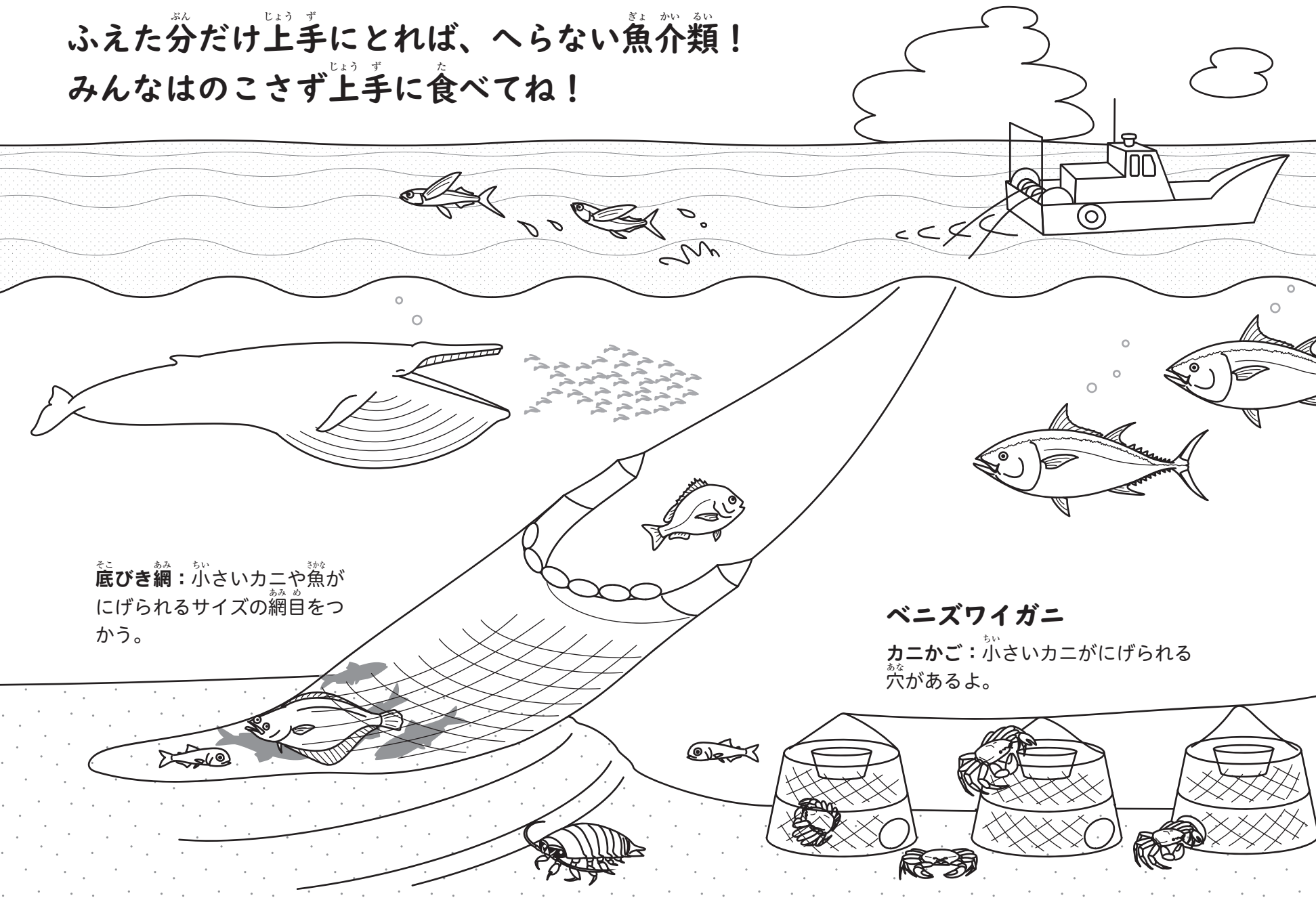
刺し網：決まった
人だけがとれ
る。産卵期はと
らない！

ズワイガニ

カニがとれないよう
にわざと大きなブ
ックをしずめた地
域も。小さいカニや脱
皮直後のやわらかい
カニをにがしたりも
しているよ。



ふえた分^{ぶん}だけ^{じょうず}上手にとれば、へらない魚^{ぎょ}介類^{かいり}！
みんなはのこさず^{じょうず}上手に^た食べてね！



そこ^{そこ}あみ^{あみ}ちい^{ちい}ちい^{ちい}かな^{かな}
底^{そこ}びき^{あみ}網^{ちい}：小^{ちい}さい^{かな}カニ^{かな}や魚^{かな}
がにげられる^{あみ}サイズ^めの網^め目^めをつ
かう。

ベニズワイガニ

カニ^{ちい}かご^{ちい}：小^{ちい}さい^{かな}カニ^{かな}がにげられる
あな^{あな}があるよ。

魚食普及推進センター

〒100-0011

東京都千代田区内幸町1丁目2番1号

日土地内幸町ビル3階

電話：03-3528-8512 FAX：03-3528-8530

ホームページ：<https://osakana.suisankai.or.jp/>



🐟 2次元コードから、ぬりえをダウンロードできます。
教育向け用途は、コピー・印刷ご自由どうぞ。

